

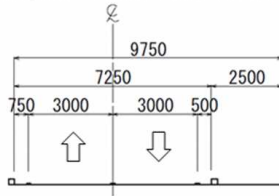
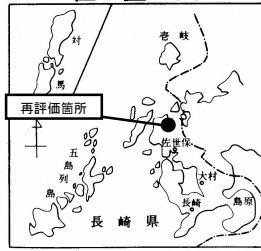
再評価結果（平成30年度事業継続箇所）

担当課：環境安全課
担当課長名：森山 誠二

事業名	高規格ICアクセス 主要地方道 佐世保日野松浦線（松浦インター工区）	事業区分	地方道
事業主体	長崎県		
起終点	自：長崎県松浦市志佐町浦免 至：長崎県松浦市志佐町浦免	延長	0.11 km
事業概要	主要地方道佐世保日野松浦線（松浦インター工区）は、西九州自動車道（仮）松浦ICへのアクセス道路であり、松浦市中心部と松浦ICのアクセス性の向上により地域活性化と安全な交通の確保を図るものである。		
H28年度事業化	都市計画決定 なし	H28年度用地着手	H29年度工事着手
全体事業費	約5.5億円	事業進捗率	約10% 供用済延長 — km
計画交通量	4,000台/日（H42）		
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 2.3 (残事業) 4.2	総費用 (残事業)/(事業全体) 2.9/5.4億円 〔事業費：2.9/5.3億円 維持管理費：0.03/0.06億円〕	総便益 (残事業)/(事業全体) 12.2/12.2億円 〔走行時間短縮便益：9.5/9.5億円 走行費用減少便益：1.5/1.5億円 交通事故減少便益：1.2/1.2億円〕
感度分析の結果	残事業について感度分析を実施 交通量変動：B/C=2.04~2.49（交通量 ±10%） B/C=3.78~4.62（交通量 ±10%） 事業費変動：B/C=2.15~2.39（事業費 ±10%） B/C=3.62~4.64（事業費 ±10%） 事業期間変動：B/C=2.17~2.27（事業期間 ±20%） B/C=4.02~4.20（事業期間 ±20%）		
事業の効果等	産業、経済の発展（西九州道と松浦市中心部との連携強化）、地域の活性化、救急医療体制強の支援		
関係する地方公共団体等の意見	松浦市より整備要望が行なわれている。		
事業評価監査委員会の意見	長崎県公共事業評価監視委員会において、審議の結果「事業継続」が妥当であると認められた。		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	特になし。		
事業の進捗状況、残事業の内容等	用地進捗率0%、事業進捗率約10%（平成29年3月末時点）		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	事業着手時には把握できなかった事案による工事費の増と一部の用地取得の難航が課題。引き続き工事及び用地取得を図り、早期完成を目指す。		
施設の構造や工法の変更等	建設発生土の有効活用、新技術の採用等による工事コストの縮減に努めていく。		
対応方針	事業継続		
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。		

事業概要図

位置図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用と総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。